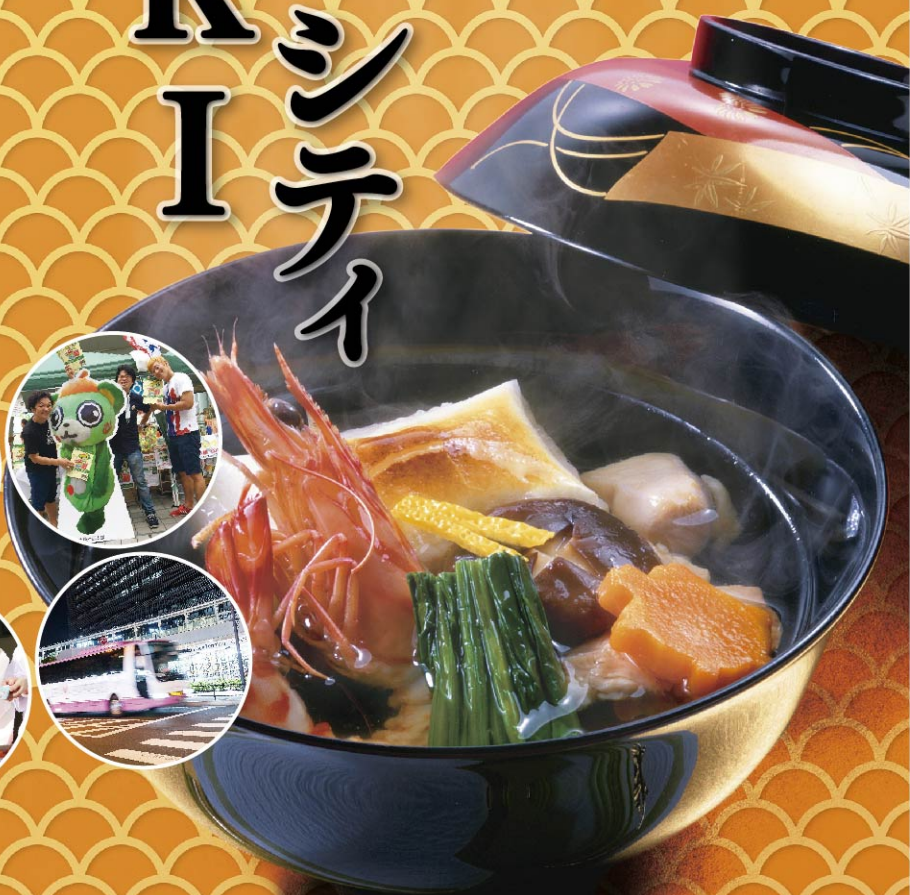


新鮮大崎

おおさきを見る・知る・感じる
まちづくり情報誌

OSAKI おもてなシテイ

VOL. 28



Welcome to Hospitable OSAKI
at Heart-Warming Winter

大崎周辺エリアから、いきいき まちづくりの情報発信



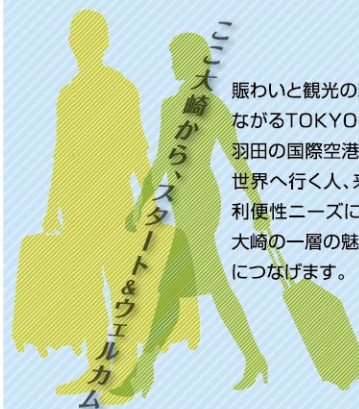
成田国際空港へつなぐ「成田シャトル」
(低価格高速路線バス)が今年の秋より運行

成田・羽田へ、続々直結！
世界はOSAKIへやってくる



大崎駅西口バスターミナルから、

10/31の成田空港・12/17の羽田空港直行の各高速路線バスが
運行を開始しました！



賑わいと観光の新拠点、大崎駅西口バスターミナルは、いま世界へつながるTOKYOの玄関口へ！——増大する海外からの訪問客を成田・羽田の国際空港から迎え、さらに国内各都市へとネットワーク。世界へ行く人、来る人の利便性ニーズに応えて、大崎の一層の魅力アップにつなげます。



◆「大崎駅西口バスターミナル」の詳細情報はWebを [大崎エリアマネージメント](#)

季刊まちづくり情報誌
新鮮大崎
VOL.28 冬号

〈発行〉
OAM
一般社団法人 大崎エリアマネージメント
OCTM
一般社団法人 大崎・五反田タウンマネージメント

■年4回 (3月・6月・9月・12月) 発行予定
■大崎駅周辺地域内の公共公益施設・店舗等に配布しています
編集: (株) プレーンコア
〒107-0052 東京都港区赤坂9-1-7-319 TEL.03-3403-1068
[OAM] Webサイト ▶ <http://ohsaki-area.or.jp/>
[OCTM] Webサイト ▶ <http://www.ogtm.or.jp/>

Welcome

おもてな

シティ

OSAKI



At the area in front of Osaki Station, where there is an express bus terminal with direct services to Narita and Haneda airports, "hospitality service" is available for foreign visitors to enjoy Osaki before they head for Tokyo and various regions around Japan from the international airports. In particular, the end of the year is a time when visitors can savour "Cool Japan", as they can encounter traditional Japanese events and beautiful winter scenery at night.



「ふるさと大崎」の原風景が顔をのぞかせる、居木神社でのゆく年、くる年の恒例行事。敬虔な伝統行事を伴った初詣は、崇敬な歴史ある神社ならではの神前体験を味わって頂けます。また、ゆく年、くる年をつないできらめく目黒川の冬の桜⑧(目黒川みんなのイルミネーション)は、ファンタジックな冬の風物詩に。加えて、大崎駅前を若者のジャンカルチャーゾーンとして繰り広げる大崎コミックシエルターも、新しい大崎名物として浸透しています。駅前には美味しいお店も含めて、大崎には海外から訪れる人にも満足いただける、クールジャパンなおもてなしメニューが勢揃いです。

都市型観光資源が駅周辺に揃った大崎。寄ってみたい、歩いてみたいに応えます。

大崎駅西口バスターミナルでは、成田に加えて羽田空港への直行便が新たに開設!(*P11参照)——世界と日本各地を結ぶ中継地として、多くの人を迎える「おもてなしのまち」づくりへの期待が、さらに高まっています。



ゆく年、くる年、寄りたいまちへ 大崎ならではの おもてなし

成田・羽田の2つの国際空港をつないで、海外からの観光客を含めた多くのトラベラーが大崎へ。ハートウォーミングなOSAKIの冬のおもてなし力で迎えましょう。

世界目線でご
大崎を眺めよう



「観光まちづくり」に向けて、大崎の魅力を再発見。ゆく年、くる年のこの時期に、ぜひおすすすめです。

2020年のオリンピックパラリンピック開催に向けて、海外から訪れる多くの人へのおもてなしプロジェクトが今、全国で盛んに計画されています。

ここ大崎も例外ではなく、とくに多くの鉄道路線の結節点として、また大崎駅西口バスターミナルを介して国際空港や国内各都市を結ぶ高速バス路線の中継地として、旅行者への交通利便性提供の利点を活かした「観光まちづくり」への取り組みが行われています。

おもてなしのまち大崎へ。目的地へ向かう前に寄ってみたい、体験したいまち、またシヨートトリップを楽しみたいまちへ、大崎は今、このまち本来の魅力の再発見と共に、新しいまちの魅力づくりへも力を注いでいます。

ゆく年、くる年をつなぐこのシーズン。年越し、年明けの日本の伝統的な行事がごく自然に営まれ、またホッと年末行事やファンタジックな光の景観など、おもてなしの観光資源が揃ったこの時期のOSAKIにぜひ注目ください。



晴れやかに、日本の神社参拝。居木神社の初詣



Japanese Traditional Life Stile of New Year, at Famous Shrine "IRUGI JINJYA"

日本の代表的伝統行事がここに。
ゆく年くる年を敬虔な神社祈願で

新しい年は、郷土大崎の守り神、居木神社の初詣から始まります。江戸初期以前にすでに創建され、多くの社を合祀して今に伝えられた由緒ある居木神社での初詣。毎年、大晦日に行われる「大祓祭」(年越しのお祓い)と「除夜祭」(に始まり、元日の「歳旦祭」(さいたんさい)へ)。さらに1月3日の「元始祭」に至るまで、ゆく年くる年の敬虔な行事を通じて、日本のライフスタイルの奥深さが伝わってきそうです。

新しい年の入口に「年越しの大祓(おおはらひ)」

ゆく年の行事を代表する「大祓祭」では、過ぎ行く一年の罪けがれを形代(かたしろ)身代わりとなる紙人形に託して祓い清め、清々しい心で新年を迎えます。また、新年を迎える準備が整ったことを奉告・祈願し、古い御神札(おふだ)やお守りなどを御浄火に焚き上げます。(形代は、大晦日の午後7時までに神社の社務所へ持参しましょう)

新年を祝い、世界の平和を祈る「歳旦祭」。

福種銭や樽酒の振る舞いでもおてなし！
元旦の午前0時より「歳旦祭」が行われます。一年で最初の祭りでもあり、新年を祝い、未永い日本の繁栄と平安、世界平和を祈ります。また参拝者(先着500名)には福種銭(ふくたねせん)を授け、全員に樽酒のお神酒(おみぎ)をふるまいます。境内では甘酒、うどんの屋台も用意されます。

「新年祈願祭」や、居木神社オリジナルの「厄落とし絵馬」

縁結び絵馬にもご注目
家内安全、商売繁盛、厄除けなど、新年の祈願に毎年多くの参拝者が訪れる、郷土の崇敬高い居木神社。とくに昇殿祈禱の「新年祈願祭」では、霊験あらたかなお祓いで無事平穩を祈願する人々の姿が絶えません。中でも有



1月3日には、皇室の弥栄と国家の繁栄を祈る伝統行事「元始祭」(右)が行われます。古式豊かな祭装束の行列が肅々と続く姿は、歴史ある居木神社にふさわしく荘厳なもの。郷土大崎の守り神として崇敬を集める当神社ならではの正月の名物行事ともなっています。
また、一年の無事平穩や商売繁盛を願って、会社やグループ揃って参拝にやってくる人々も多い居木神社。神殿前に並ぶ行列(下)もお正月定番の光景です。



▲「元始祭」の行列
◀一般参拝の他に、昇殿祈禱によるお祓いにも多くの人々が

"IRUGI" shrine near Osaka Station has had a devout local following through history as the shrine of the protective deity of the region, and a ritual called "Hatsumode" is practiced by locals at the start of the year to pray for happiness and peace, along with reverent Shinto ceremonies which follow tradition. At Irugi Shrine, visitors can discover traditional values and events of the Japanese, who have been worshipping local gods since ancient times.



名なのが、「厄落とし絵馬」(上写真)。他にも八方塞がり除け・病門除け・鬼門除け・災難除けの絵馬があり、全国の寺社でも同様にしかない貴重なもの。「厄・八病鬼災」の文字の部分を探りぬいて一年の平穩を祈ります。この絵馬を求めて多くの参拝者が訪れます。また、縁結び祈願の絵馬や運氣向上・金運を呼ぶ「開運招福祈願絵馬」にも注目です。
日本のお正月の伝統的なライフスタイルを居木神社の初詣を通して過してみましよう。
※昇殿参拝時間/午前9時~午後5時
(元日から3日、土日祝日は予約不要。平日は予約必要。)



◆「居木神社」に関する詳細はホームページをご覧ください
<http://irugijinija.jp> 居木神社

OSAKI TASTE 駅前美味しさを揃えて おもてなし

年越し&年明け



ゆく年の締めくくりに、あったかな年越し蕎麦を。

大崎駅前のお蕎麦のお店で、年越しの宴もいりです。年越し蕎麦のテイクアウトもOKなThinkPark Plazaの「結月庵」や、夜は酒房が楽しみなゲートシティプラザの「そじ坊」や大崎ニューシティ店舗街の「安曇野庵」。さらにちよつと足を伸ばせば、カレーうどんも人気の百反坂脇「うどん・そば 秀月」(西品川3-5-7)など、大崎駅前には気さくに入れる「そば自慢」のお店が揃います。そばのように長い幸せを大崎で!



晴れやかに、眺めの良い場所での新年会。
ガラス張りの店内から水辺の広場と目黒川を望む開放的なロケーション。宵は冬の桜も見ものです。五反田ふれあい水辺広場の「レストギャラリーELTRES」には、新年をみんなで気軽に祝えるスペースとメニューが揃います。自慢のパスタや小皿料理etc.もぜひ。
みんなでお正月のパーティーに

絢爛！年をつないで咲く冬の桜®



Brilliant SAKURA Fantasy

【2017年1/9まで点灯】



OSAKA TASTE 駅前に美味しさを揃えて おもてなし



暖かいおもてなし



冬定番のジャパニテイスト。ハートウォーミングなホットメニューを大崎で。北風冷たいビルの谷間を抜けて、大崎駅前のホットメニューポイントへ。温かい鍋やラーメンなど、再開発ビルの各プラザをはじめ地元のお



日本のウインターグルメが駅前にズラリ

店にも自慢の味が揃っています。鍋物ならゲートシティプラザの「日本海庄屋」(写真上)や「北海道」、ThinkPark Plazaの土手鍋「かきの家」、「博多もつ鍋やまや」など、今人気のお店がズラリ。またラーメンのお店も多彩ですが、昔からの「地元の味」「中華料理 誠華」(ニュー大崎ビル1F)のみそラーメン(写真中)もナカナカです。また、駅西口の名店「しゃぶしゃぶ 萬寿野」(芳水小学校通り)の上質和牛を使用した懐石しゃぶしゃぶ(写真下)も、ジャパニテイストの代表格として今、外国人にも評判。大崎で味なおもてなしをどうぞ。

The 2.2-kilometer line of cherry trees in Osaka and Gotanda along the banks of River Meguro, which flow into Tokyo Bay, are decorated with bioenergy-powered LED lights and are called "Winter Sakura". Beautiful pink lights, like cherry blossoms, emit light at night along the river, delighting the eyes of visitors.

地元のマンションや商業施設から提供された廃食用油を使用、100%自家発電による「目黒川みんなのイルミネーション」の輝きを通して、イルミネーションの輝きを通して提案しています。大崎・五反田への愛着と誇りを育て、次の世代へと受け継がれていくことを願って始まった、冬咲く桜の恒例催事。そこには、訪れる人々を優しく迎える、変わることはない日本の風景とおもてなしの心が広がっています。

◆アクセス/JR「大崎」・「五反田」駅より徒歩6分(品川区立五反田ふれあい水辺広場まで)◆点灯時間/17時~22時◆LED球数/約420,000球◆主催/目黒川みんなのイルミネーション実行委員会・品川区◆協力/(一社)大崎・五反田タウンマネジメント/(一社)大崎エリアマネジメント

◆「目黒川みんなのイルミネーション2016」に関する詳細はホームページをご覧ください <http://www.minna-no-illumi.com>

今回は過去最大、総延長距離約2.2kmにわたってスケールアップ開花！これまでのエリアに加えて、今回は品川区主催のエリアが川の上下に加わり、イルミネーションの長さは約2.2kmへとスケールアップ。例年にも増して絢爛豪華な光の桜の景観が年をつないで1月9日まで楽しめます。宵の川辺に咲く桜の光のロングプログラム。そこには、みんなが咲かせよう！冬の桜®を合い言葉に、地域の人々と行政が力を合わせて咲かせた大きな光の輪が広がっています。

廃食用油使用による100%自家発電で点灯。地産地消エネルギーで叶えた清々しい煌めきを

「目黒川みんなのイルミネーション2016」。ファンタジックな冬の宵のOSAKAへ。大崎から五反田へと続く目黒川のほとりに、冬の宵の風物詩、「目黒川みんなのイルミネーション」がことしも華麗なきらめきを添えています！ゆく年2016年から新しい年2017年へ、新たな年をつないで咲く冬の桜®。人とまちの夢を光に灯してつながる大崎・五反田エリアの新しい景観ポイントとして、それは訪れる人の目に優しく鮮やかなLEDライトの桜の灯を届けています。大崎五反田駅から歩いてわずか、大崎駅西口バスターミナルからも徒歩圏内にある目黒川のほとり。光の中心地「五反田ふれあい水辺広場」へも徒歩数分のロケーションから、冬の桜®はTOKYOの新名所としても注目を集めつつあります。ファンタジックな煌めきを放つ冬のチエリー・プロッサム。インターナショナルな規模でここに訪れるすべての人々への光のおもてなしが、今、ここから始まっています。



OSAKI COMIC SHELTER 2016 WINTER

大崎コミックシェルター 2016冬
今年のおもてなし

年々充実するいっぽうの「大崎コミシェル」期待のおもてなしプログラム。今年は12/29(木)・30(金)・31(土)の3日間、開催場所やサービス内容も満足度全開で実施します!



STAGE ゲートシティ大崎ステージ

大崎一番太郎と仲間たちの人気キャラ達にプロ声優の生アテレコを楽しむショー「犬山劇場」を開催。また人気アイドルのミニライブコンサートもお楽しみに!

29日(木)
13:00~19:00

DISCOUNT 大崎コミ割

駅周辺のお店のお得な「割引クーポン」が利用できます。クーポンは大崎南改札口の「駅前特設テント」をはじめ、ゲートシティ大崎アトリウムなどでもらえます。(詳しくはwebで)

GREETING 人気キャラのグリーティング

大崎一番太郎が、ゲートシティ大崎の各お店へサプライズ訪問。また駅前特設テントにも登場。ファンの方へのグリーティングを行います。

TENT SERVICE 大崎駅前特設テント

大崎駅南口改札前の特設テントでは目的のお店や会場をご案内。また「コミ割クーポン付きチラシ」の配布や、お汁粉の格安ご提供も行います。さらに、人気キャラのウェルカムグリーティングもお楽しみに!

29・30・31日
11:00~16:00

ANNOUNCE プロ声優の案内放送

大崎駅構内や西口バスターミナル、ゲートシティ大崎では、山口勝平さんや中谷正博さん、林りんごさんによる特別案内放送を実施! 普段とは異なる人気声優の魅力ボイスをお楽しみください。

OTHER その他にも...

「大崎一番太郎と行く、居神社フライング初詣」をはじめ、大崎駅北改札近くでのイラスト展示など、楽しい企画が用意されています!

◆開催日程 / 12/29~31日 ◆会場 / 大崎駅南改札前 夢さん橋・ゲートシティ大崎アトリウム・大崎駅周辺店舗
◆主催 / 大崎コミックシェルター実行委員会 ◆協賛 / ゲートシティ大崎 ◆協力 / 大崎駅周辺施設、企業各位

アートヴィレッジ大崎

音楽の泉コンサート

10th Anniversary

ヴァイオリン&ピアノによるAnniversary特別プログラム

12月27日(火)

時間: 18:00~19:00

場所: アートヴィレッジ大崎セントラルタワー 2Fエントランスホール

入場無料 どなたでもお聴きいただけます。

【演奏曲目】(曲目は変更される場合があります)
◆ベートーヴェン: ヴァイオリンソナタ第5番1楽章
◆リスト: ラカンパネラ
◆クライスラー: レチタティーヴォとスケルツォ
◆グリーグ: ヴァイオリンソナタ第3番



◆千葉 清加(ちば さやか) / ヴァイオリン

東京藝術大学卒業。第1回名古屋国際音楽コンクール第1位。第72回日本音楽コンクール第3位。第3回仙台国際コンクール第5位(日本人最高位)。国内外の多くの著名な演奏家と共演、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、別府アルゲリッチ音楽祭などの音楽祭にも出演。また国内外のオーケストラとソリストとして共演。これまでに、清水高師、ジェラルド・ブーレの各氏に師事。室内楽を岡山潔、山崎伸子の各氏に師事。韓国日本ヴァイオリンより名器特別貸与助成を受けている。現在、日本フィルハーモニー交響楽団アシスタント・コンサートマスター。

◆坂本 真由美(さかもと まゆみ) / ピアノ

東京藝術大学卒業。奨学生としてハノーファー音楽演劇大学に学んだ後、同大学講師を務め、その後ケルン国際音楽コンクール第1位(ドイツ)、グリーグ国際ピアノコンクール第1位(ノルウェー)ほか、数多くの国内外コンクールで優勝、入賞。世界各国でコンサートや音楽祭、オーケストラにソリストとして招聘され、多くメディアに出演を重ねている。2015年、CDアルバム「坂本真由美 モーツァルトピアノ協奏曲20番&21番」(協演: WDRケルン放送管弦楽団、指揮ニクラス・ウイレン)をリリース。現在、東京藝術大学音楽部講師。



主催: アートヴィレッジ大崎セントラルタワー管理組合
お問い合わせ先: tel 03-5719-1017 (<http://www.avoct.com/>)

いつも何かやっている、イベントシティ大崎からのインフォメーション

EVENTS INFORMATION



ご存知、声優の山口勝平さん(左)、中谷正博さん(右)も熱いハートで参加!

Japanese Culture at The Station

“Osaki Comic Shelter” is an event held in front of Osaki Station, and is held in conjunction with “Comic Market”, a large Japanese comic book fair held every year in Odaiba, Tokyo Bay. It serves as a rest area for the visitors of the bustling Comic Market, and provides “hospitality”, i.e., food, information and attractions, to young visitors taking refuge from the market. It would be a cool thing to stop by the area in front of Osaki station, which is turned into a liberated zone of Japanese youth culture.



大崎駅前から「サブカルチャー」発信。12月29日(木)からの3日間「大崎コミックシェルター2016冬」開催!

毎年2回、お台場の国際展示場では数十万人が集結する日本最大の同人誌即売会「コミックマーケット」(通称「コミケ」)が開催されます。大崎コミックシェルターは、この「コミケ会場」への始発・中継駅ともなる大崎駅周りを休憩場所(「シェルター」として開放し、情報・食事・コンテンツの分野から大崎のまちを挙げた「おもてなし」を提供する、今注目のビッグ催事です。すでに今回の開催で7回目を迎え恒例行事となった大崎コミックシェルター。今年の冬の開催は、ゲートシティ大崎でのステーションイベントに加え、人気の「コミ割」やプロ声優のスペシャルアナウンス等々これまで以上の充実が期待されています。

若者が集まる大崎へ。まちを挙げて盛り上がる、新しい地域イベントに

毎回バンク前のお台場の「コミケ」会場から、しばし安らぎの場を求めて大崎駅周りに「シェルター」イン。ここには、ゆったりとした癒しのスペースと情報交換の場がスタンバイ。また空腹を満たすリーズナブルな食事や、コミケに関連した豊かなコンテンツも揃います。コミケ文化を支える若い戦士達の休憩 & 充電場所、大崎コミックシェルター。それは、日本の若者が生んだ「ジャパンカルチャー」の解放区として、また若者が集まる大崎の先駆け拠点として、まちを挙げたサポートプロジェクトを通じて年々大きく成長していきます。

今、世界中から集結するピジターへ、交通結節点ともなる大崎駅周りに、地の利を得たサブカルチャー発信のおもてなしが始まります。



「大崎コミックシェルター」に関する詳細はホームページをご覧ください

<http://comishel.osaki.style>

Welcome

おもてなし
シティ

OSAKI

年の瀬の大崎駅前、ジャパンカルチャー解放区に!

大崎ニュー・シティ店舗街

1・2・3月の催しものごあんない



【1月のイベント】
新春ミニ縁日&甘酒振る舞いイベント
1月15日(日)
 時間/11:00~17:00
 館内でお買い上げのレシート500円分で参加できる新春縁日を今年も開催します。

【2月のイベント】
バレンタインランチ抽選会
 館内でランチやお弁当をご購入いただくと抽選会にご参加いただけます。バレンタインデーチョコレートをゲットしよう♪

大崎ハンドメイドclub フェスタ
 毎回大好評いただいているハンドメイドclub。2月はたくさんのハンドメイドを体験いただけるイベントを開催します!

【3月のイベント】
春の大抽選会
 館内でお買い上げのレシート3000円分で参加できる大抽選会。嬉しい商品をゲットしよう!!

お客様感謝デー
 by 文教室

文教室と出版社、メーカーが、おすすめの書籍や文具をご紹介します。

★「親子サンドイット教室」は毎月開催予定。
 ※イベントの最新情報はHPをご確認ください! 予告なく内容が変更する場合があります。

上記にご案内した催しについての詳細は大崎ニュー・シティのホームページ (<http://www.ohsaki-nc.jp/>) をご覧ください。

ゲートシティ大崎

冬もゲートシティで楽しもう!



**1/14[土]
~1/18[水]**
 アトリウム(地下1階)
 10:00~18:00
 (予定)

第68回 全国カレンダー展

全国カレンダー展は1950年に始まりました。「企業の文化的メッセージを伝えるコミュニケーション手段」「人々の生活空間に潤いを与える印刷媒体」といわれるカレンダーの印刷技術や企画・デザイン力あるいは機能性や実用性に優れた作品を公開することにより、文化向上に寄与することを目的とした展示会です。



第58回 全国カタログ展

全国カタログ展は、1957年(昭和32年)に「世界パンフレット展」を開いたのをきっかけに、1959年(昭和34年)に「東京国際見本市カタログ展」として始まりました。2014年より名称を「全国カタログ展」に改めて歴史を重ねてきています。カタログは、商品・製品・サービス等の周知やPRに欠かせない強力な媒体であり、表現技術は日々進化し、その一つ一つに驚くべき努力が払われています。本展はこうした優秀なカタログを顕彰し、広く展示・公開することで、カタログという情報媒体の力や魅力を広く知っていただくとともに、発行会社や制作に関わった各社の認知度向上などにも寄与しています。

1/24[火]
 アトリウム(地下1階)
 時間/12:15~
 (約40分)

アトリウムランチコンサート



「玉Yu薇-たまゆら-ミニライブ」

「たまゆら」とは「宝石がふれあってホンの一瞬奏でられる美しい響き」をあらわす言葉です。日本にはそのようなかすかな美しさを大事に心に深く刻み、豊かな想像をふくらませていく、優れた美意識があります。そんなすばらしいDNAを大事にしたいという気持ちを芯に持ちながら、あたたかく、時にせつなく激しく、そして陽気に、華やかなステージをお届けいたします。

◆「玉Yu薇-たまゆら」プロフィール

和楽器・洋楽器の奇跡のコラボレーション!! 2011年東日本大震災復興支援チャリティコンサートをきっかけに結成。世界で唯一の編成による音楽ユニットとして、様々なイベントで活動中。2015年、待望のファーストアルバムリリース! 和楽器と洋楽器、クラシックとJAZZ、異ジャンルという垣根を超えて、時におだやかに解け合い、ときに激しく主張しあう、「コラボレーション」という言葉では語り尽くせない融合感・オリジナリティあるサウンドが注目を集めている。

◆琴/大平光美

サッカーワールドカップ式典、ISU世界フィギュアスケート選手権大会2007東京オープニングセレモニー等、様々なイベントにて活躍。争弾き語りアーティストとして作詞作曲も手がけるなど独自のスタイルで活躍中。

◆ヴィオラ/河野百合名

第8回日本アンサンブルコンクール優秀賞など受賞。クラシックだけでなくTV出演、レコーディング、ライブサポートなどジャンルを問わず活躍中。

◆笙/豊明日美

笙を家業とする楽家「豊家」に生まれる。「第2回和洋楽器グループ・コンテスト」でグランプリ読売新聞社賞など、多数受賞。ライブハウスでの演奏、コラボユニット活動など雅楽奏者の概念を超えた活躍が目目されている。

◆ヴィブラフォン/臼井麻意子

ジャズ、ラテン、クラシックと幅広いジャンルで活躍。現在CD制作、作曲、ラジオ出演などを行う。オリジナルjazzグループ[something special] 琴の「てみ」との癒しデュオ「おるでゅお」などで活躍中。

上記のご案内等については、ゲートシティ大崎のホームページ (<http://www.gatecity.jp/plaza>) をご覧ください。

O美術館



■開館時間: 10:00~18:30 (※入館は閉館時間の30分前まで)
 ■休館日: 木曜日、年末年始、保守点検日
 ■交通: 「大崎駅」北改札東口から徒歩2分
 ■所在地: 大崎1-6-2大崎ニューシティ2号館2階
 ※展示スケジュールについては、主催者の搬入・搬出により日時が変更となる場合があります。TEL.03-3495-4040

【O美術館公式サイト】 O美術館 検索
http://www.shinagawa-culture.or.jp/o_art/

1月~3月の展示スケジュールご案内

大崎「駅前」の美術館として知られるO(オー)美術館。通常は貸しギャラリーとして芸術団体に貸し出され、様々な分野の意欲的な作品が身近に鑑賞できます。ぜひお気軽にご来館ください。(※12/29(木)~1/3(火): 年末年始の休館)

- 1月
 - 1/7(土)~1/11(火) / 第19回 書鏡桂会書展
 - 1/14(土)~1/17(火) / 平成28年度 品川区高齢者作品展 (絵画、書道、民芸工芸) 写真、俳句・短歌
 - 1/20(金)~1/25(水) / 水彩画グループ展 第14回展 (水彩) 第1・2展示室
 - 1/20(金)~1/25(水) / 美の匠展 (工芸、立体) 第3・4展示室
 - 1/28(土)~2/5(日) / 福井県坂井市の美術・文化展 ※2/2(木)休館 (美術、工芸)
- 2月
 - 2/11(土)~2/15(水) / 大人の文化祭 (絵画、書、写真、工芸)
 - 2/24(金)~3/8(水) / 服部早苗 布工芸展 ※3/2(木)休館、入場料(高校生以上):1,000円 (布工芸)
- 3月
 - 3/11(土)~3/15(水) / 第63回 国公立展 (絵画、彫刻、陶芸、写真、映像)
 - 3/17(金)~3/22(水) / 村田旭作品展及び東京・大宮教室展 (油彩、水彩)
 - 3/24(金)~3/29(水) / 写真展「海で逢いたい」vol.21 (写真)
 - 3/31(金)~4/5(水) / 第19回 志美る会 (絵画、写真) 第1展示室
 - 3/31(金)~4/5(水) / 三井金属 三悠会 (油彩、水彩、写真) 第3・4展示室



いつも何かやっている、イベントシティ大崎からのインフォメーション

EVENTS INFORMATION

『さくらてらす五反田』ギャラリースペースをリニューアル

■品川区立五反田ふれあい水辺広場にある「さくらてらす五反田」には、地域の方が憩いの場としてご利用いただくことができ、また大崎・五反田地区の情報発信を目的とした「ギャラリー」がございます。明るい日差しが入るギャラリーです。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



品川区立五反田ふれあい水辺広場



建物外観

■より多くの地域のみなさまにご利用・ご活用いただけるようにギャラリーをリニューアルしました。入館は無料です。どなたでも自由に展示物などを見学いただけるよう開放されています。

■広さは約50㎡、プロジェクターやマイク、折りたたみ机や椅子のご用意もありイベントにも利用できます。併設の「エルトレス」ではお食事やお飲み物もお楽しみいただけます。



ギャラリー



芝生の広場



さくらてらす五反田ギャラリー

住所 141-0022 東京都品川区東五反田2-9-11
開館時間 10:00～17:00
休館日 毎週火曜日（他 さくらてらす休業日・年末年始など）
 ■五反田ふれあい水辺ひろば、ギャラリーに関する詳しいお問合せ・ご相談は

OCTM 一般社団法人 大崎・五反田タウンマネジメント
電話 03-3447-7697



ギャラリー入口

大崎駅西口バスターミナルインフォメーション

成田・羽田の2つの国際空港へ、各直行便が開設されました！

成田へ 10月31日より、大崎駅西口バスターミナル～成田国際空港（～芝山町）間の低価格高速路線バス『成田シャトル』が運行を開始しました。

片道運賃は1,200円、Web予約なら1,000円の格安料金！最短75分で成田国際空港へ直結します。世界の玄関口成田から今後さらに増大する渡航者を大崎へ迎え、さらに格安コストで成田へと送る、価格と利便性の直航便開設です。

【運行内容のご案内】 ■運賃：普通運賃（片道）大人1,200円（障がい者600円）／小児600円（障がい者300円）／WEB割（片道）大人1,000円 ■運行回数：1日43便（上り、下りの合計便数） ■運行経路：大崎駅西口～成田国際空港（第1～第3ターミナル）～芝山中学校入口～芝山町役場 ■所要時間：約90分～140分（大崎駅西口～成田空港間 最短75分） ■運行会社：WILLER EXPRESS北信越株式会社・京成バス株式会社・千葉交通株式会社



10/31の『成田シャトル』開業セレモニー

羽田へ 12月17日より、大崎駅西口バスターミナルと羽田空港を結ぶ『大崎駅西口～羽田空港線』が運行を開始しました。

片道運賃は720円（回数券あり）。毎日片道13便運航。定員制のリムジンバスにより、大崎からゆったり座ってそのまま羽田へ直行します。大きな荷物を携えた旅行やビジネスに、“乗り換えなし”の利便性が光ります。

【運行内容のご案内】 ■運賃：（片道）大人720円／小児360円／回数券720円×15枚綴り10,000円（7.4%割引） ■運行回数：大崎駅西口発1日13便・羽田空港発1日13便 ■運行経路：大崎駅西口～羽田空港第1ターミナル～羽田空港第2ターミナル～羽田空港国際線ターミナル ■所要時間：約45分 ■運行会社：株式会社東急トランセ・京浜急行バス株式会社



12/17の『大崎駅西口～羽田空港線』開業セレモニー

- 『成田シャトル』についての詳細は、『OAMウェブサイト』（<http://www.ohsaki-area.or.jp>）及び『WILLER TRAVEL特設サイト』（<http://travel.willer.co.jp/campaign/narita-osaki/>）をご覧ください。
- 『大崎駅西口～羽田空港線』についての詳細は、『東急バスwebサイト』（<http://www.tokyubus.co.jp>）をご覧ください。（電話でのお問い合わせは、東急バスお客さまセンター／TEL:03-6412-0190（土休日を除く）・京浜急行バス京浜島営業所／TEL:03-3790-2631）

お問い合わせは
 （一社）大崎エリアマネジメント【<http://www.ohsaki-area.or.jp>】

“大崎発展”への始発駅、山手線大崎駅ストーリー。

過去から現在、未来へと受け継がれていく「ふるさと大崎」のDNA(原風景)を訪ねる「大崎今昔物語」。
その第十八話は、明治34年の開業から今日まで、大崎のまちの発展と人々の暮らしを支え続けてきた大崎駅の物語。
産業振興と地域活性化に向けて、つねにまちと共に歩んだ大崎駅の姿がそこにありました。



YAMANOTE LINE



品鶴線
(現 横須賀線・東海道新幹線)
山手線
大崎支線
(現 湘南新宿ライン・りんかい線)



交通拠点としての機能が実感できる大崎駅のロケーション。明治の頃から建設されてきた在来路線(山手線、品鶴線、大崎支線)のもとに、埼京線をはじめ、湘南新宿ライン、りんかい線の新たな大動脈が展開、大崎独自の立地面のポジショニングを築いています。また、山手線の車両が入出庫するJR東京総合車両センター(※地図参照)への分岐点となることから、大崎駅は“山手線の始発駅”となっていることでも知られています。



駅に涼を呼ぶ
七夕の飾り



駅員の皆さん総出の
飾り付け作業



大崎ニューシティ
誕生時の大崎駅



昭和初期頃の
大崎駅西口



昭和30年代の
大崎駅西口

“ものづくりのまち大崎”の発展に向けた本格的な歩みの第一歩は、明治の期の大崎駅開業から始まります。貨物駅としての機能を抛りどろとして大崎駅周辺に多くの工場が進出。その後、近代工業都市の基盤を築くと共に、一方で、地元の人々の“くらしやすく、住みやすいまちづくり”に向けた歩みを支援、「まちと共にある駅」としての役割を担っていったのです。



2016年
開業115周年



2001年
開業100周年



1996~1999年
大崎駅の米づくり



1987年
ハンプストップ山手線発車



1901年
(明治34年)開業

人とのまちの、豊かな未来への始発駅として
今日、大崎駅前の再開発の進展や多くの路線の接続に伴い、大崎駅の利用客は一日約30万人と、著しい増加を見えています。ものづくりのまちの拠点駅の歴史の上に、新たに交通拠点としての歩みを加えた大崎駅。これからも、人のくらしとまちの発展へ、始発駅として歩んできた力強い役割を提供し続けてくれることが期待されています。

種々の成果となりました。芳水小学校の生徒達も参加した田んぼ作りや田植え、さらに秋には豊かに実った稲の刈取り。大崎のヒルの谷間に吹き込んだ自然の息吹は、首都東京の主要幹線、山手線駅での前代未聞の米づくり、夢づくりを実現させたのでした。

前代未聞、「大崎米」を駅構内で耕作！
1996年から4年間に渡り、大崎駅構内の遊休地に実らせた「大崎米」。それは、大崎駅と地元大崎駅西口商店会(網嶋信一会長)が一つになり、ふるさと大崎の再発見とまちの魅力づくりに向けて待たされた。

挙げたのビッグ催事となっています。このユニークな催しを始めとして、大崎駅は、これまで地元大崎のまちづくり活動を多角的に支援、当しながわ夢さん橋への全面的協力など、多くのイベントサポートを通じて、「まちと共にある大崎駅」としての存在感を高めてきました。

山手線で唯一、ノンストップ車両が発車！
大崎駅が「山手線の始発駅」であることは多くの人々のご承知の通りですが、ここから1回、ノンストップ1周の山手線が発車することはご存知でしょうか。それは、1987年の開催から毎年続けられている大崎の代表的まち行事、しながわ夢さん橋の名物イベントで、山手線の二編成を丸ごと貸し切りで運行、「日駅長」と共に車内でアトラクションを楽しむという大崎駅を

日本で最初の「私鉄」の駅だった
現在はJR(旧国鉄)の駅である大崎駅も、明治34(1901)年の開業時は、日本で最初に誕生した私鉄(日本鉄道品川線)の駅の一つでした。明治政府が民間資本を導入し、「品川線」(後の山手線)として開業させた同路線は、北関東からの生糸や米の輸送を主目的とし、赤羽から新宿、渋谷、目黒、五反田、大崎を経て宮宮の京浜間鉄道駅・品川と接続させる貨物路線でした。この中でもとくに大崎駅は、日清戦争(明治27年勃発)時に、軍用列車を品川で折り返すことなく大井連絡所(後の大井町駅付近)を経て東海道方面へとスムーズに直通運転させるための軍用短絡線の分岐点として機能していました。駅開業後も短絡線(大崎支線)へつなぐ基点駅としての機能から、貨物駅大崎の重要度は高まり、ものづくりのまち大崎の発展への基点駅としての役割を果たしていったのです。

資料出典:「品川区史2014」他 ■写真出典:大崎駅西口商店会(網嶋信一氏)所有写真、他